

**『CARADA 健診サポートパック』が徳島県では初となる
とくしま未来健康づくり機構へ導入
～4月より、専用アプリを通じて徳島県民の健康管理をサポート～**

株式会社エムティーアイが運営する、健診機関と受診者のコミュニケーションをサポートするトータルパッケージ『CARADA 健診サポートパック』が、徳島県では初となる公益財団法人とくしま未来健康づくり機構（以下、「とくしま未来健康づくり機構」）へ導入され、健康診断結果を閲覧できる受診者専用アプリ『CARADA 健診サポート』の提供を4月より開始します。

アプリを通じて、受診者は簡単に健診結果の把握・活用ができ、日々の健康管理に役立てることが可能となります。また、健診機関から受診者へ、健康診断についての定期的な案内が可能となるなど、健診機関側の業務効率化を促進することで、多くの徳島県民の健康管理をサポートします。

◆徳島県民の健康を担う「とくしま未来健康づくり機構」で『CARADA 健診サポートパック』がスタート！

とくしま未来健康づくり機構は徳島県における中核的な健診機関であり、健診検査事業を中心に、調査研究等事業や普及啓発事業を推進しています。特に疾病の早期発見や早期治療に加え、疾病の予防や治療の質向上を目的に、県や市町村、関係団体等と連携しながら健康診断の受診率向上などへ取り組んでいます。

今回、同機構へ『CARADA 健診サポートパック』が導入され、受診者専用アプリ『CARADA 健診サポート』の利用を開始します。これにより、機構側から受診者へ健康診断についての定期的な案内が専用アプリへ可能となり、受診忘れの防止や受診率の向上が期待されます。また、受診者は専用アプリで自身の健診結果を簡単に確認できるようになるほか、産業医やかかりつけ医への健康相談の際に活用するなど、日々の健康管理に役立てることが可能となり、地域とつながった健康づくりへ貢献します。



〈とくしま未来健康づくり機構の受診者向けアプリの利用方法〉

『CARADA 健診サポート』アプリをダウンロードし、とくしま未来健康づくり機構から送付されるチラシに掲載されている専用 QR コードを読み込むことにより利用が可能です。

【健診機関向けサービス】



サービス名	CARADA 健診サポートパック
受診者が健康診断結果を簡単に閲覧できる専用アプリ『CARADA 健診サポート』と CARADA 健診管理ツールをパッケージにしたサービスです。受診者との密なコミュニケーションを実現し、リピート受診者の増加、受診後のアフターフォローの充実、他健診機関との差別化などを支援していきます。料金・詳細はこちら： https://www.carada.jp/kenshin-clinic/	

【受診者向けアプリ】



サービス名	CARADA 健診サポート
月額料金(税込)	無料
アクセス方法	App Store、Google Play で『CARADA 健診サポート』で検索（対応 OS：Android 5.0 以上、iOS 11 以上）『CARADA 健診サポートパック』を導入している健診機関の受診者が利用できます。詳細はこちら： https://www.carada.jp/kenshin-clinic/jushinsha/

今後も『CARADA 健診サポートパック』は、健診機関の ICT 化を促進し、業務改善や受診者の満足度向上に貢献します。

※CARADA は、株式会社エムティーアイの商標または登録商標です。
※Google Play、Android は、Google LLC.の商標または登録商標です。
※App Store は、Apple Inc.のサービスマークです。
※iOS は、米国およびその他の国における Cisco 社の商標または登録商標です。

報道関係の方からのお問い合わせ先

株式会社エムティーアイ 広報室

TEL:03-5333-6755 FAX:03-3320-0189

E-mail:mtipr@mti.co.jp URL:<https://www.mti.co.jp/>

サービスに関するお問い合わせ先

株式会社エムティーアイ モバイルサービス営業本部

CARADA 営業部 TEL:0120-452-042

E-mail:info_carada_kcp@mti.co.jp

CARADA

が目指す未来

人生100年時代、できるだけ心身ともに健康であり続けたい、多くの人がそう考えています。しかし、自分の健康を、自分の意志で維持するのは意外と難しいこと。CARADAでは生活の記録、お薬の記録、健康診断の記録、検査の記録といった、ひとりひとりの健康の土台となる日々の情報を継続的に管理することができます。そしてこれからは共有したい情報を、共有したい相手にだけ、簡単に共有できる世界を築いていきます。

わたしたちはCARADAを通じ、健康を、個人が自分自身でケアするだけではなく、企業、地域、健診機関、薬局、クリニックや病院、そして家族といった、個人の身近な「つながり」で支えるものに変えていきます。